

## 第 58 回全日本弓道遠的選手権大会実施要項

1. 主 催 財団法人 全日本弓道連盟
2. 後援(申請中) 文部科学省 / 明治神宮 / 明治神宮崇敬会 / 毎日新聞社
3. 主 管 関東地域弓道連盟連合会 / 東京都弓道連盟
4. 期 日 平成 19 年 10 月 26 日(金) ~ 28 日(日)
5. 会 場 全日本弓道連盟中央道場 / 明治神宮武道場至誠館弓道場  
〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町 1-1 03-5302-5865
6. 競技種目 遠的競技(射距離 60m・79cm 霰的・立射)
7. 競技種類 個人競技
8. 競技種別 男子の部 / 女子の部
9. 競技規定 (財)全日本弓道連盟「弓道競技規則」, および大会競技規定による。
10. 競技日程

月 日	時間帯	内 容
10月26日(金)	12:00 ~ 14:30	選手受付
	15:00 ~	開会式・矢渡
10月27日(土)	9:00 ~ 10:00	男子予選(1回目)
	10:10 ~ 11:10	女子予選(1回目)
	12:00 ~ 13:40	男子予選(2回目)
	13:50 ~ 15:30	女子予選(2回目)
10月28日(日)	9:00 ~ 12:30	決 勝
	13:30 ~ 14:00	閉会式・表彰

11. 競技方法 (1)予 選...各自 6 射(1 回目:一手 2 射, 2 回目:二手 4 射)行い, 的中制により上位 24 名を決勝進出者とする。  
決勝進出最下位の選手が複数の場合は, 遠近競射により進出者を決定する。(不中の場合は再度遠近競射を行う。)
- (2)決 勝...各自 10 射(一手 5 回)行い, 的中制により順位を決定する。  
最上位者が複数の場合は, 優勝決定戦を射詰競射にて行う。  
優勝以外の順位決定は, 遠近競射にて行う。  
(不中の場合は, 再度遠近競射を行う)

## 12. 競技における注意事項

- (1)選手は、【選手必携】(申込締切後に各地連に送付)を熟読のうえ参加すること。
- (2)弓具・服装について行射前の控で次の項目を点検する。違反個所が、入場までに改善されなければ失権とする。
  - 弓は竹弓であること。
  - 矢は新素材のシャフトも可。替矢(予備矢)2本を持参すること。
  - 服装は競技・式典とも弓道衣<白筒袖・黒袴・白足袋>とし、立順ゼッケン(受付時に配布)を付けること。

13. 表彰 両種別とも5位まで表彰する。

14. 参加資格 五段以上の有段者または称号者で各都道府県弓道連盟(地連)から選出された者。

15. 参加人員 男女各109名

- (1)各都道府県弓道連盟(地連)からの選出 108名(内訳は次の通り)
  - 北海道12名,東京6名,その他の地連は各2名
- (2)前年度大会の優勝者は上記に関係なく出場できる。

16. 参加申込

- (1)所定の様式に参加料(1人2,000円)を添えて所属地連を経て申込みこと。
- (2)申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 (財)全日本弓道連盟宛  
TEL 03-3481-2387(代) FAX 03-3481-2398
- (3)締切日 平成19年9月18日(火)必着のこと。
- (4)宿泊の斡旋は特にしない。各自で手配のこと。

17. その他

- (1)主催者は、傷害補償責任等は一切負わない。参加者は健康保険証を持参のこと。
- (2)大会参加の役員・選手を対象として傷害保険に全弓連で一括加入する。
- (3)大会参加の選手は、全弓連会員章ならびに選手章を付けること。

18. 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について

大会申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

- (1)大会プログラムならびに事務連絡文書への記載(氏名,所属地連,称号・段位)
- (2)大会結果報告として、関係団体宛文書及び本連盟機関誌・ホームページへの掲載(氏名,所属地連,称号・段位,写真)
- (3)上記に関して、同意を得られない場合には、本人の要求に基づき、公開の停止を要求することができる。
- (4)報道機関,写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

平成19年5月

財団法人全日本弓道連盟

この大会は「スポーツ振興基金」助成事業です。

